

ISSN 2435-0532

尚絅子育て研究センター

# 児やらい

*koyarai* vol.17 (2) 2020

Child-rearing to generate mutual recognition  
Child Studies Center at Shokei

第17巻 第2号 2020年



## はじめに

尚絅子育て研究センターは、すでにご承知の通り、今年度で20周年という節目の年を迎えることができました。そして、皆様への感謝の気持ちも込めて、記念すべき第20回目の尚絅子育て研究センター公開シンポジウムの開催を予定しておりました。しかし、2020年から世界的に猛威をふるった新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、やむなく中止せざるを得なくなり、その代替措置として、本誌『児やらい』第17巻(2)を熊本の保育・教育現場をはじめとする全国各地の皆様に向けて発刊しました。

保育や栄養等の専門職を送り出している尚絅大学・尚絅短期大学部に位置づく当研究センターは、熊本の子育てや保育・教育の質がこれまで以上に向上していくことを願って、日々様々な研究・活動に取り組んでいます。今回は、これまで幼児教育学科を中心とする教員が研究を重ねてきた成果の一部を「研究論文」「研究ノート」として掲載しています。こんな時だからこそ、『児やらい』という誌面を通して発信していくこと、繋がりあっていくことが大切であると実感しています。

年に1度の公開シンポジウムや保育実践講演会は、保育・教育現場の課題に応えられるものであるよう毎年計画してきました。今年度は、いずれも開催を断念しましたが、次年度こそはと今から企画を立てているところです。本誌では、一昨年度に開催した「第6回保育実践講演会」の講演録も掲載しました。乳児保育に携わり、日々保護者・家庭の子育てを支えている保育者の皆様にはぜひ読んでいただきたい内容です。

また、毎月定例で開催している「乳幼児保育研究会」では、三密を避け、定員20名以下の予約制で、ささやかながらも実践に結びつく学びを深め合っています。その中で、今回、本誌の「実践報告」にも自らの実践を綴ってくださった研究会の仲間の保育者がいらっしゃいました。今後も、若手、中堅、ベテランの枠を超えて自由に学び合い、探求できる研究会を継続させていくとともに、本誌「実践研究」の充実に繋げていきたいと思います。

さらに研究会終了後は、「保育café」へと場所を移して、詳しく保育について語り合い、学び合いたい人々が集い、5~8名程度の小さな会を毎月実施しています。そこでは、保育の悩みを語り、何とかその解決策を見出そうと、熱心にメモを取りながら手がかりを聞き取ろうとする保育者の姿があり、熊本の保育に希望を感じる瞬間でもあります。

保育や教育に携わる人々が自らの課題に向き合い、目の前の子どもたちに何を届けるべきかを皆で考えあっていく。そこから系統的に学習する要素を導き出し、質的飛躍を目指せるよう次年度以降の「乳幼児保育研究会」に取り組み、『児やらい』の充実にも反映させていきたいと考えています。それは、保育・教育現場の実践者と本学尚絅子育て研究センターの研究者が共に連携することで実現することができます。今後も、皆様のご理解・ご協力をいただきながら、研究・教育・活動に取り組んでいきたいと考えております。

どうぞ、よろしくお願ひいたします。

2021年3月吉日  
尚絅子育て研究センター  
センター長 増淵 千保美

# 目 次

## はじめに

### I. 論文

1 保育の課題としての児童養護	3
	増淵千保美
2 ソロー『森の生活』を領域「環境」の視角から読む	15
	曾田 裕司
3 保育現場での重大事故を想定したロールプレイによる救急蘇生法の訓練	33
	本吉 菜つみ・岩永 留美・上村 若子
4 小学校におけるダンス・アウトリーチの教育的可能性について	49
	森 みゆき・林田 紗綾
5 領域「環境」と領域「表現」との連携授業の研究	63
－複合領域の指導法を探る－	森 みゆき・二子石 諒太・佐藤 慶治 伊澤 永修・香田 健治・生野 金三
6 複合領域の指導法に関する研究	73
－領域「環境」、領域「表現」及び領域「言葉」を中心据えて－	生野 金三・二子石 諒太・森 みゆき・坂本 健 伊澤 永修・香田 健治・米谷 光弘
7 保育の質の評価に関する研究	85
－幼稚園教育要領・保育所保育指針の変遷と評価の実際－	片桐 真弓
8 子どもの身体活動と健康について	97
	村上 清英
9 造形教育におけるテクスチャー再考Ⅰ	103
～造形遊びから図画工作科・美術科教育までにおける価値概念について～	坂本 健
10 学校・保育施設における安全教育	115
－保育者の役割と指導計画－	草野 舞・柴田 賢一
11 幼児期から児童期の病弱児に対する特別支援教育課程の外観と展望	133
	川田 耕太郎

### II. 研究ノート

1 乳児の言語発達について	147
－1歳1か月～2歳0か月まで－	安村由希子

### III. 実践報告

1 4歳児の保育の歩み	161
	久本 結

#### IV. 保育実践講演会

- 1 テーマ：かみつきやひっかきから保育を見直す ..... 173  
～子どもと保護者への対応と保育者同士の伝え合い～ 西川 由紀子

#### V 書評

- 1 書評 加藤繁美『新版子どもと歩けばおもしろい  
対話と共感の幼児教育理論』(ひとなる書房、2010) ..... 197  
片桐 真弓

編集後記 ..... 202